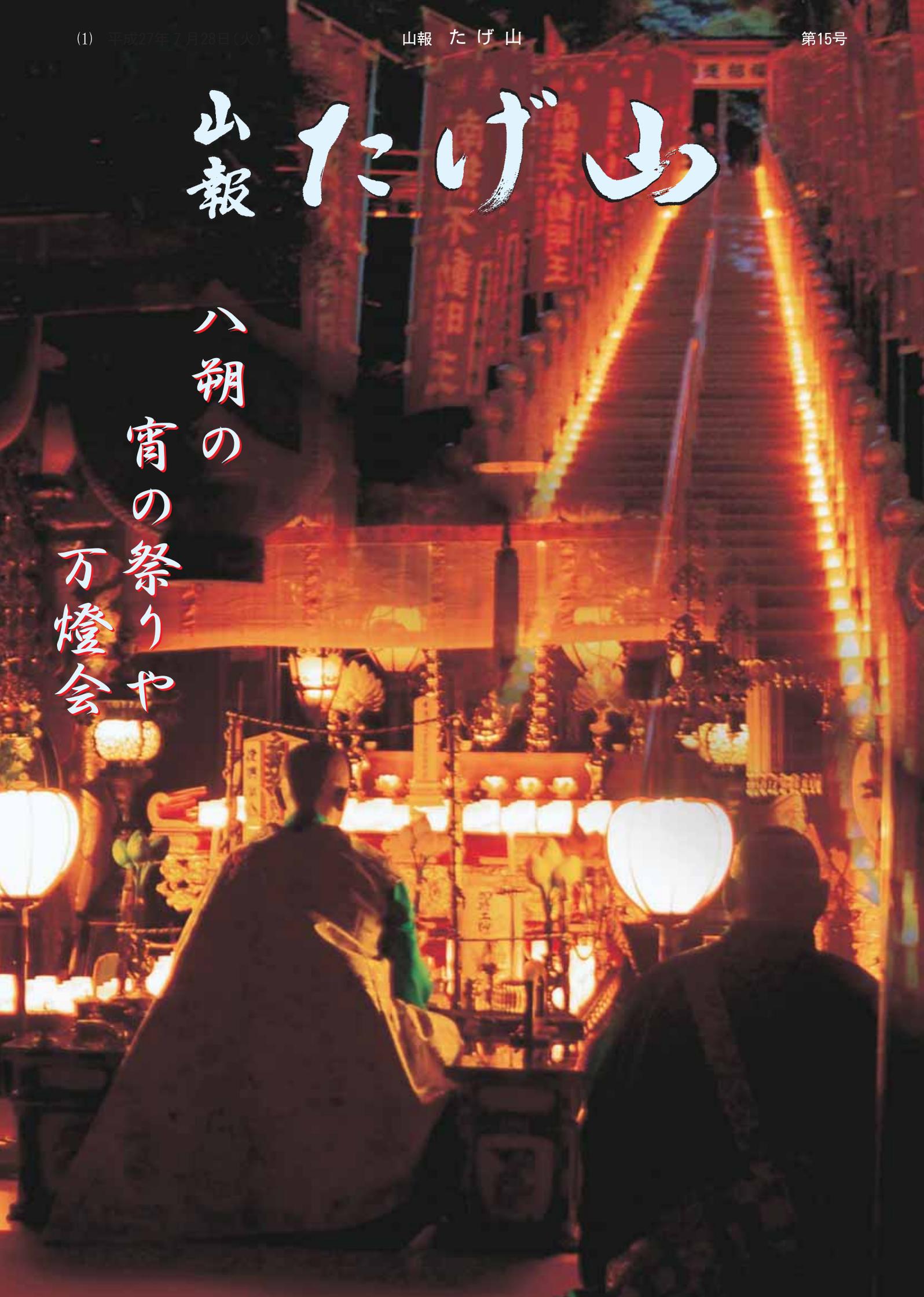


山報 たげ山

八朝の
宵の祭りや
万燈会



万燈会・八朔祭のご案内

多氣山御本尊大聖不動明王は、建武二年（一三三五年）八月一日（旧暦）に宇都宮九代城主藤原公綱公により、氏家勝山城から多氣山御本尊として遷座されました。

平成二十七年は遷座より六八〇年という記念の年に当たり、当山に於きましては左記の如く八朔祭の日程を九月の**第一日曜日**に変更し、**前日の土曜日**には宵祭りを執り行います。

つきましては、より多くの方に多氣山不動明王との深いご縁を結んで頂きたく、ご案内申し上げます。

至心合掌

記

宵祭り万燈会 平成二十七年**九月五日**（土）

午後七時 声明ライブ

出仕 栃木智山青年会

午後七時半 ゴスペルライブ

出演 Voice（ヴォイス）

午後八時 宵祭り万燈会

八朔祭 平成二十七年**九月六日**（日）

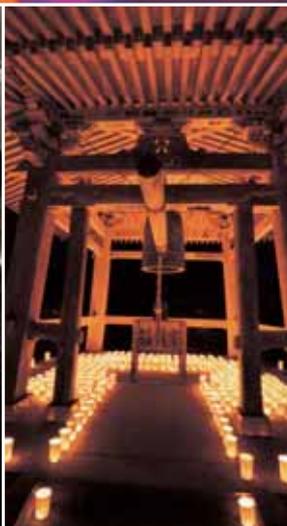
お護摩時間 午前六時、八時半、九時半、

十時半、十一時半

午後一時、二時、三時

以上

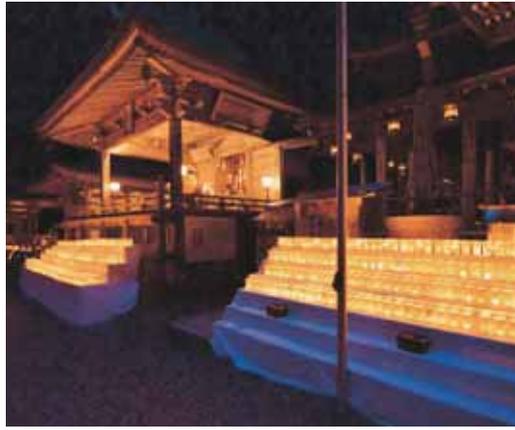
*参加・参拝は無料です。また、詳細・お問い合わせは持寶院まで。



宵祭り万燈会

平成二十七年九月五日(土)

午後七時より九時



荘厳な雰囲気の内境

宵祭り万燈会お護摩札

特別大護摩供奉修に当たり、お護摩ご修行の檀信徒の皆様には、宵祭りお護摩札をお授け致します。

一体 五千円以上



(高さ：約23cm)

万燈会角燈籠奉納のお願い

宵祭り万燈会では参道に角燈籠を奉安致します。ご奉納を頂いた方は一年間ご芳名を歳神殿に掲示させていただきます。

日 時 九月五日(土)

午後七時より

芳名掲示 一年間

一 灯 一万円以上



写真はイメージです (大きさ：約20×20×30cm)

カップソーソク奉納のお願い

一 灯 五百円



(高さ：約13cm・径8cm)

八朔祭

平成二十七年九月六日(日)

午前六時より午後三時



午前6時のお護摩の様子

当日は朝六時から御本尊不動明王の御開帳大護摩供が厳修されます。

お護摩の時間に本堂に参列され、内陣参拝される方皆様に、お清めの塗香のお授けと、交通安全・身上安全の「肌守り」を授与致します。



授与される「肌守り」



内陣参拝



お香を塗って内陣参拝へ

遷座六八〇年記念事業

両童子保存修復勧募のお願い

貴家ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また平素は多氣山持寶院護持興隆にご尽力賜り篤く御礼申し上げます。

この度、本尊不動明王の脇士である矜羯羅童子・制多迦童子の保存修復を下記の通り発願致しました。

作者・年代は不明の両童子ですが、寺伝では、本尊不動明王が氏家の勝山城から遷座された折、共に多氣山へと来られたとされています。

以来、本尊不動明王と共に檀信徒皆様にご利益を授けて下さいました両童子も、彩色のはがれ、足部の欠落など自立困難なお姿となってしまうしました。

つきましては、遷座六八〇年を勝縁に矜羯羅童子・制多迦童子の両童子に報恩感謝の意とし保存修復致したく、記念事業としまして檀信徒皆様のご協力ご寄進を宜しくお願い致します。

合掌



修復前の矜羯羅童子像



修復前の制多迦童子像

記

修復項目	木造	矜羯羅童子 (像高：64cm)	1	躰
	木造	制多迦童子 (像高：68cm)	1	躰

修復勧募金 300万円 (各躰150万円)

- 修復仕様
- ・表面の汚れを落とし、彩色のはがれ止めを施す。
 - ・緩んだ継目を解体し、人工木材でつなぎ、自立を安定させる。
 - ・欠損部は木曽檜材で新たに補修する。
 - ・継目に砥の粉を充填し補修する。
 - ・補修部は、まわりに合わせて補彩する。

協賛金 1口 5万円

協賛方法 郵便振替にてご寄進戴くか、直接多氣山寺務所・檀信徒会館までお申し出下さい。

以上

*ご寄進下さいました方は、寄進者ご芳名を額に刻み本堂内壁に奉安し、末代まで篤志の浄行をお伝えすることと致します。

第八回 多氣山大火渡り祭

五月十七日多氣山山麓にて第八回の火渡り祭が晴天の下厳修されました。国内のみならず各国での地球規模の大災害が多い昨今、大火渡り祭では世界平和・国土安穩、ご参加いただいた皆様の家内安全・身体健全・無病息災を祈念致しました。

また、栃木智山青年会では、四月に起きたネパール地震の義援金を同会場で募り、日本赤十字社へ七万九千八十五円の義援金をお送りしました。この場をお借りしてご協力頂きましたこと、御礼申し上げます。



大祇師の入道



日光も遮る濃い煙が長い影をのぼす



高々に矢を放つ



渡火する脇には炎が残る



渡り終えてお加持を授かる



ご本尊を抱えて 一心祈願!!



ご奉納された特別檀木

春に彩めく 多氣山

多氣山では自生する温帯性気候の植生と共に、季節の彩が皆様をお迎えしております。

まず、春の花といえば桜です。多氣山では山桜、ソメイヨシノ、八重桜と数種類の桜が時期をずらして、花見を楽しませてくれますが、残念ながら今年は、寒い時期にツボミを鳥に食べられてしまい葉桜が目立ちました。



御殿平のツツジ

また、山頂のツツジも見事な花をつけ、足もとには赤くかわいいボケの花がいたるところに咲きました。



ツツジの根元に咲く低木のボケ

「よみがえれ大谷」の方々による、剪定と植栽の奉仕活動で、毎年六月の梅雨時期に色とりどりのアジサイが参道全域に花をつけ、参拝や登山の方々を出迎えてくれました。



日光と虹とアジサイ

参道鳥居付近からは、自生するヤマユリが長く伸びた茎の頂に重く大きな花を



たくさんの花を付けるヤマユリ

いくつも垂らし、甘く芳醇な香りで境内を包んでくれました。



次々と咲く蓮の花

自動車祈禱殿前の蓮の花が、床井明様、松本達雄様より奉納され、七鉢に増えました。夏期の多氣山の新しい顔となってくれると思います。

多氣山では、季節毎に多くの花、植物を楽しむことができますので、是非皆様のご来山をお待ちしております。

宗教学人 持寶院 総代(責任役員)・世話人改選

平成二十七年六月の役員改選において、七月一日より新たに七名の方が選任されました。今回退任される方々には、当山護持発展のため、長きに亘りご尽力いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

また、新たに選任されました新役員の方と共に護持発展に努めて参りますので、引き続き檀信徒の皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

新役員

筆頭総代
総代

世話人

- 川又康之亮
 - 杉浦 純一
 - 小倉 良種
 - 鈴木 猷徳
 - 鈴木 徹
 - 吉澤 稔
 - 高橋 幹夫
 - 小野口 孝義
 - 佐藤 忠志
 - 竹澤 定一
 - 白山 修平
 - 高橋 雅一
 - 鈴木 重雄
 - 小倉 敏行
 - 宇賀神 崇
 - 菊地 修一
 - 渡辺 俊人
 - 吉澤 洋
 - 福田 秀夫
- (敬称略) 新

旧役員

筆頭総代
総代

世話人

- 川又康之亮
 - 枝 明弘
 - 杉浦 純一
 - 小倉 良種
 - 鈴木 猷徳
 - 大垣 澄夫
 - 鈴木 徹
 - 半田 浩一郎
 - 佐藤 忠志
 - 竹澤 定一
 - 枝 温雄
 - 白山 修平
 - 高橋 雅一
 - 鈴木 重雄
 - 吉澤 稔
 - 小倉 敏行
 - 半田 成人
 - 半田 武夫
 - 宇賀神 崇
- (敬称略) 退

ホームページが リニューアル

当山のホームページが四月にリニューアルされました。たいへん見やすく、また様々な行事の案内や、お護摩の申込用紙の印刷なども出来るようになりました。山報のバックナンバーも載せてまいりますので、是非ご覧ください。



HPアドレス◆<http://www.tagesan.com>



QRコード

和尚と師匠と 鳴り物入り

五月二十四日、多氣山檀信徒会館において、当山長老の法話と落語家金原亭馬生師匠の古典落語「文違い」に続き、生田流箏曲家の田代恭子さんと柗美会の名曲なバーにより、昭和の名曲などが、琴の演奏で披露されました。

会場には約八十人が来場し、木戸銭・チャリティーバザーの益金十一万円余をネパールで起きた大地震の支援金として、日本赤十字社を通してお送りしました。



「文違い」を演じる馬生師匠

行事予定

八月

二日 初盆供養

十二日 大施餓鬼会

十三日 多氣山霊園千燈供養

二十一日 月並御影供法要

二十八日 ご縁日

九月 九月詣り

八朔祭

五日 宵祭り万燈会

六日 二本尊御開帳

八日 秋季足尾大権現祭

二十一日 月並御影供法要

二十三日 水子地藏供養会

二十八日 ご縁日

十月 七五三詣り

二十一日 月並御影供法要

二十八日 ご縁日

十一月 七五三詣り

二十一日 月並御影供法要

二十八日 ご縁日

十二月

二十一日 月並御影供法要

二十八日 納め不動ご縁日

三十一日 除夜祭

七五三詣り

十月～十一月は、七五三詣りの季節です。

当山では、お子様の成長を祝い、お不動様ご加護の下、今後の健やかなご成長と成長安全を祈願致します。お子様のご来山をお待ちしております。

受付時間 九時～三時まで

(随時受付)

祈願料 五千円以上

(御札・御守り・千歳飴をお授けいたします。)



境内で賑わう着飾ったお子さんたち

南無大聖不動明王

のぼり旗奉納のお願い

多氣山の階段・堂前・裏参道を彩るのぼり旗が、永き風雨のため、色落ちや破れが目立ってまいりました。

この度ののぼり旗の付け替えに伴い「南無大聖不動明王のぼり旗」のご奉納をお願い申し上げます。

また、奉納箇所に限りがございますので、お早めにお申し込みいただけますようご案内申し上げます。

一 体 三千円
奉納期間 一年間



旗のぼりを浴びた朝日

自動車交通安全祈禱

毎日午前八時半～午後三時半
随時行っております。
自動車交通安全祈願料
一台につき七千円

水子供養

毎日午前八時半～午後三時半
随時行っております。
水子供養料
一霊位につき一万二千円

編集部より

フェイスブック始めました。

年間の行事や季節の風景、花などを掲載してまいります。



URL : <http://www.tagesan.com>

TEL : 〇二八・六五二・一四八八

FAX : 〇二八・六五二・一八〇九八

※携帯電話のバーコードリーダーでアクセスできます。



多氣山 不動尊
フェイスブック

発行 持寶院

〒321-0343
宇都宮市田下町563
電話 028-652-1488
FAX 028-652-8098
印刷 藤井上総合印刷
〒321-0973
宇都宮市若曾町1355番地
電話 028-661-4723